



秋晴れの気持ちのよい9月の小瀬田。稲刈りが終わった田んぼでは、刈った稲を天日干し。*稲架(はざかけ)と言いますね。

天日干しした稲からは香ばしい香り。秋に咲く花々からも良い香り。
そうだ！今回のテーマは香りにしよう！！
と朝の下見で、テーマを決定させました。

*「稻架掛け（はぜかけ）



♪お散歩で嗅覚を研ぎ澄まそう
お散歩をしながら、参加者の皆さんと一緒にいろいろな香りを嗅ぎ、好みの香りをみつけ、みんなでシェアしました。

甘い香りの花にミツバは美味しい香り。



葛の花は葡萄の香り。
シソの花穂は、シソの葉よりも柔らかく、ずっとかい
でいたい爽やかな香りが人気でした。

稻のまま天日干しをして乾燥される行程をいい、これを行ふことでお米が追熟し、また天日干しによる無理のない乾燥方法のため、炊いた時のお米の美味しさが違う、と言われています。天日干しをしたお米は美味しいけれど、かなりの手間と時間がかかります。なかなか日本でも見ない風景となりました。

♪文ちゃんの手仕事タイム
先月の小物入れのステップバージョン
PPバンドを使ったA4ファイル入れを作りました。



♪おやつ
桑原さんの農園で取れた、うらなりすいか
(市場には出回らない、時期の過ぎたすいかのこと)をみんなで味見。

赤いといいけど、大丈夫かな？と言いながら、切ってくれたすいかの中身は真っ赤。見た目から美味しそうでした。
タネが多くて優しい味の、昔ながらのすいか。たっぷり美味しいいただきました。



♪お散歩
ヘッドロックイモムシと命名したふくらすずめの幼虫を今年も発見！
発見しては、イモムシくんのいる辺りを棒でつつき、刺激。今年も良い感じでヘッドロックするイモムシくんの姿をみんなで観察しました。

「川エビ、ウグイが入れ食い状態だよ。」と、農園の桑原さんから情報をゲット！
次回のために、念入りに下見をしながら散策しました。川の近くに降りやすそうな場所を見つけると、次回、魚をどう捕まえるのか？どう追い込むか？釣り？網？何で捕まえよう？バケツはいるかな？など、来月に向けて、すでに何をやるか盛り上がってきました。



来月には、美味しいなりそうなうりをみつけ、染めものが出来そうな実も色づきそう。
栗もそろそろ食べどきに。動物よりも先に手に入れたいです。



2023.9に出会えた いきもの

